

目 的

生涯スポーツに関わる関係団体（協力者会議の構成団体）が連携して検討・企画・運営することにより、全ての県民に適切なスポーツ・レクリエーション活動の場を提供していくとともに、市町村や関係団体・種目団体等もその役割を担うことで、活動の場を広げていく。

障がい者のスポーツ活動を充実させていくために、スポーツをしている人が「障がい者のスポーツを知る」ことから取り組み、次に「一緒に楽しむ」場を増やしていくことで、「障がい者スポーツを支える人」に発展させていく。

概 要

1. 協力者会議

- 構 成 （公財）島根県体育協会、島根県レクリエーション協会、（公財）島根県障害者スポーツ協会、島根県健康福祉部障がい福祉課、島根県教育庁保健体育課【事務局】
- 内 容 事業の基本方針等の策定、取組の方向性の調整、事業成果の検証
しまねレクリエーションフェスティバルの企画、運営、評価

2. モデル事業

| 年度 | 受託団体 | 内 容 |
|-----|----------------|---|
| H25 | 益田市グラウンド・ゴルフ協会 | 聴覚障がいのある方が参加しやすいように手話通訳者が帯同する。サポーター養成講習会に会員が参加し、支援体制を整備する。 |
| | 島根県テニス協会 | 手をつなぐ育成会との連携による体験会を実施する。県スポレク祭に障がいのある方が参加しやすいプログラムを設定する。 |
| | 島根県オリエンテーリング協会 | 視覚障がいのある方が参加しやすいように音声コンパスを整備する。会場周辺の障がい者施設に積極的に参加を呼び掛ける。 |
| | まつえレクリエーション協会 | 市内障がい者施設に積極的に参加を呼び掛ける。障がいのある方が楽しむことができるようなプログラムを工夫する。 |
| | 浜田市立国府公民館 | 域内特別支援学校と公民館所属団体との合同事業の実施。障がい者サポート活動との連携。 |
| H26 | （一社）島根県サッカー協会 | 県スポレク祭:壮年サッカーに知的障がい者県選抜チームが参加。支部での活動が広がるような体制づくり。 |
| | 島根県テニス協会 | 特別支援学校や障がい者施設の巡回訪問（前年度事業の拡大）。県スポレク祭に障がいのある方が参加しやすいプログラムを設定。 |
| | みとやスポーツクラブ | ユニバーサルデザインでのプログラム開発（スポーツ吹き矢）。スポーツ推進委員等サポートスタッフの養成。 |

3. サポーター養成事業

- 1 ね ら い 障がい者スポーツの実態を知ってもらい、それを「見る」「支える」ことができるがサポーターとして関わってもらおう。これにより障がい者スポーツの環境整備につなげ、将来的には障がい者と健全者が一緒に活動できる場へと発展させていく。
- 2 内 容 講義、実技
- 3 講 師 島根県障害者スポーツ指導者協議会又は島根県障害者スポーツ協会事務局
- 4 活 動 例 ①スポーツ推進委員協議会研修としての活用
②社会福祉協議会等福祉関係部局との連携による実施 他

4. 啓発・広報事業

- 1 啓発事業 リーフレットの作成・配布
- 2 広報事業 メディアへの積極的な情報提供、HPでの情報発信（関係機関のリンク）